

やまノて通信

平成27年12月27日 第3号

発行者

山ノ手町内会

編集責任者

去

未明の惨事

蕪島神社焼失！

る十一月五日（木）の未明、鮫町のシンボルであり、八戸市の観光スポットであった蕪島神社が、残念なことに焼失しました。出火原因は、現在調査中です。現在は、再建へ向けて、大型重機を使ってのガレキの撤去作業や、近隣の民有地に仮社務所を設けて、新年を迎える準備を行っている最中です。この喪失感をどう表現して良いか適切な言葉がありません。しかし、悲しみにくれているばかりではいけません、地域住民の一員として、神社再建へ向けて募金活動等に積極的に参加しましよう。

すでに、神社の鳥居前の賽銭箱には、県内外からの観光客の善意が寄せられていますし、市内の有名スーパー・マーケット各店や市内の様々な場所で支援を呼びかける募金箱が設置されています。鮫地区住民の神社再興へ掛ける熱い思いを、市内はもとより県内外の人達にみせようではありませんか！

焼

失

失

前

後

前



芸

術の秋本番の十月三日・四日に開催された「鮫公民館文化祭」に、

レザークラフト講座の作品

初展示

「山ノ手町内会レザークラフト講座」の作品が初展示されました。展示された作品は、「菊」と名付けた作品です。見学に訪れた方の中には、作品に実際に手を触れて、革の感触を確かめている方もみられました。また、公民館の館長さんからも「素晴らしい作品ですね、これからも頑張って下さい」とお言葉を頂戴しました。

それから一ヶ月が経ち、製作した作品も、受講者の希望を取り入れて「パンケース」・「ブチボシエット」等、レベルアップしています。

現在では受講者の希望で、講座も月2回開催。開始時間は午後1時スタートから午前11時のスタートに移りました。

今年は、十二月二十日が最後の開催とのことです。

公民館文化祭参加

応急手当講習会

いざといふ時の
ために



去る十一月一日（日）。八戸シーガルビューホテルで、東太平町町内会と鮫地区自主防災会主催の「応急手当講習会」に町内会から5名が参加しました。講師は、八戸東消防署鮫分署の署員の方達でした。

当日は、各町内会の参加者の他に、鮫地区の各種団体からの人々の参加も見受けられ、関心の高さを感じました。講師を中心として1グループ10名前後の4グループに分かれ、"AEDトレーナー"を使い、

対象者の発見から呼吸の有無と意識の確認、周囲に救急隊への通報とAEDを持って来てもらう要請。AED到着まで胸部圧迫と人工呼吸（胸部圧迫のみでも可）、AED到着後は、バッドの装着までを、時にユーモアを交えて真剣に訓練しました。

ちなみに、筆者のグループでは、対象者が外国人での設定での訓練を行いました。他にも対象者が金属製のネックレスをしていた場合や、また、女性の場合への対処法についても勉強しました。

講習会終了時には、受講者全員に受講証が手渡されました。受講者の中には終了後にレストランに移動して、食事をしながら反省会を開く人達もいました。

出来ることなら、救急隊への通報や、AEDの使用・胸部圧迫を含む心肺蘇生法を使う場面には、出くわしたくないというのが、筆者を含めた全参加者の本音です。しかし、超高齢化社会の現代ではそう言っていられません。そういう場面に出くわしても、落ち着いて対応したいものです。消防署の話では「5人以上

集まれば、出前講習会を開ける」とのことです。町内会の集会所で出来ないものでしょうか？提案します。

自主防災会主催 防災訓練

あの日を忘れないために！

鮫 地区自主防災会主催の「鮫地区防災訓練」が八戸消防署鮫分署の協力により、十一月六日（日）に鮫公民館で開催されました。午前8時30分

からの避難誘導訓練をスタートにして、消火訓練や資機材取扱訓練・通報訓練等が行われ、町内会からも、各種団体等に参加している人達を含めて5名が参加し、真剣な表情で取り組んでいました。災害は、季節・天候・昼夜関係ありません。あ

の日の思いを忘れない為にも、来年以降は、より多くの人達に参加して欲しいものです。

そういえば、行方知らずになつていた、町内のテントがいつの間にか帰ってきました。集会所と並んで災害発生時の町内の避難所の役割を果たす重要な機材です、大切にした

いと思いました。

町内画像集

町内集会所



ゴミ集積所



清掃活動



納涼親睦会



健康教室



鉄公民館文化祭



これから季節、ノロウイルスに代表される「食中毒」やインフルエンザ等の感染症の流行の季節です。楽しい新年を迎えるためにも、しっかりと食べて、毎日の「うがい」や「手洗い」を行い、十分な睡眠をとりましょう。悪い意味の「寝正月」なんてつまらないですからね。

編集後記

今年も残す所、十日前後になりました。今年も様々な事が、町内外でありました。先月の「燕島神社」の火災には驚きました。早朝の火災を知らせるサイレンが、まさか、「燕島神社」だったとは、夢にも思いませんでした。

また、個人的には、町内会報の取材と編集に関わり、様々な催しに参加でき、充実した一年（少々忙しかったかな）でしたし、防犯指導隊の一員として、防犯パトロールに参加して、防犯活動の重要性を認識した一年でした。かなり早いですが（笑）、町内の皆様、良いお年をお迎え下さい。

（ ）